

つくる健康



京都医療生協

第182号 2017年(平成29年)1月15日
発行所/ 京都医療生活協同組合
京都市中京区聚楽廻町2番地
視力センタービル地階
☎075(822)2286 FAX075(822)6133
発行責任者/ 山田 亮三

新年のごあいさつ

豊かな長寿社会をめざして



京都医療生協理事長
山田 亮三

トランプ旋風
風に思う

トランプ次期
アメリカ大統領
は、「アメリカ
ファースト」を
掲げ、大方の予

明けておめでとう
想を覆して、地滑りの勝
利をしました。それは国
内の深い分裂を露わに
しました。「内向き」政
治の行く手は予断を許し
ません。



©JPN-TENPOZANGALLERY-OMORISYUNJI

診療所のある街角② 【壬生界限】

中野眼科四条分院から四条通を西へ歩くと、坊
城通があります。かつてここは壬生村と呼ばれて
いましたが、幕末動乱期に新選組の最初の屯営
地として有名になりました。今もこの界限には
百五十年前の雰囲気が残っています。(大森俊次)

ませんが、世界の平和と
ともに、若者に希望の灯
がともることを期待しま
す。

人口減社会を迎えて

わが国は、本格的な高

齢少子化と人口減少化に
直面しています。この長
寿社会化現象は、国内分
裂とともに、各国に共通
するもう一つの難題で
す。日本は、外に向かう
成長ではなく、内なる豊

かな成熟を創造すること
が不可欠です。自動運転
車が衝撃なのは、運転労
働改革への挑戦が日本で
はなく、アメリカで始
まったことです。

健康長寿への貢献

がんを含む生活習慣病
の予防で長寿を延ばすと

ともに、生活機能病(五
感を支える感覚器、認識
をする頭脳、移動に関わ

中野眼科は緑内障・白
内障・加齢黄斑変性など
専門診療に取り組んでい
ます。

昨年九月に縁あって
マーシャル諸島へ旅して
来た。別名「真珠の首飾
り」と呼ばれるサンゴ礁
の島々で出来ている国
(人口五万三千人、過去
に米国が六十七回の核実
験場に)だ。大使館職員
H君の世話で、海外青年
協力の青年らとの交流
や教師として赴任してい
るTさんにお話をいた
だき、小学校の授業風景
も垣間見る事ができた。
英語の授業に力を入れて
いるとの事(成人になっ
たら米国へ働きに行くた
め)。子供達皆、逆立ち
が得意だ。友人のオカリ
ナ演奏に群がるように近
寄りてきた笑顔が忘れら
れない▼政府歳入の六割
は米国の援助。その援助
国に盾突くようにこの小
国が二〇一四年に核保有
国を提訴、核不拡散条約
に定められた核軍縮の交
渉義務を果たしてない
と主張したが、国際司法裁
判所が昨年十月、裁判所
には訴えを審理する権限
がないと判断した。今、
米国が新大統領に代わる
時、無造作に援助が切り
捨てられないように、子
供達の笑顔が続くように
と願うばかりである。
(須賀修司)

いつまでもよく見える

喜びのために

京都医療生協副理事長 宮本 和明

「緑内障!」
白内障とは大
違い、高
橋政代先生
(理化学研究
所プロジェクト
リーダー)
の「網膜の再生医療」の
二つの講演が行われま
した。

緑内障は、我が国では
失明原因第一位の疾患
で、四十歳以上の人は
症状は現れません。緑内
障で見えない視野は、黒
く抜けてしまった見えな
いと思われがちですが、
決してそんなことはな
く、普通に見えていると
思っている景色の中で、
見えない視野に入ってく
る対象物が違和感なく見
えない状態となります
(図1)。



市民公開講座聴講記

最近の緑内障の診断と
治療の進歩は目覚まし
く、以前のような「緑内
障II失明」という考えは
古くなりつつあります。
現代医学を駆使しても失
明から救えない難治性の
緑内障が存在することも
事実ですが、一般に、早

運動器官等の障害)を
克服し、生活の質を高め
ることが必要です。情報
化社会で外界と人体を結
ぶ必要となるのが目です。
私たちは、眼科診療を通
じて、豊かな長寿社会つ
くりを担います。

信頼される眼科を

中野眼科は緑内障・白
内障・加齢黄斑変性など
専門診療に取り組んでい
ます。

ます。コンタクトレンズ診
療では、安全で快適な視生
活と近視眼の終生管理を
めざします。地域の方々の
「かかりつけ眼科」とし
ての役割も果たせるよう
に、五診療所が連携して、
信頼される眼科をめざし
ます。府市民のみならず
は、お近くの診療所をご利用
いただければ幸いです。
役職員のみならず今年も
よろしくお願ひします。



図1 正常の見え方(左の画像)と緑内障での見え方(右の画像)
緑内障の眼では、右端の子供は見えなくなっていますが、頭の
中で見えない視野に背景を補填して、あたかも子供が最初から
いないように認識してしまいます。これは、車の運転をするときなど
には、とても危険な状態と言えます。



昨年九月に縁あって
マーシャル諸島へ旅して
来た。別名「真珠の首飾
り」と呼ばれるサンゴ礁
の島々で出来ている国
(人口五万三千人、過去
に米国が六十七回の核実
験場に)だ。大使館職員
H君の世話で、海外青年
協力の青年らとの交流
や教師として赴任してい
るTさんにお話をいた
だき、小学校の授業風景
も垣間見る事ができた。
英語の授業に力を入れて
いるとの事(成人になっ
たら米国へ働きに行くた
め)。子供達皆、逆立ち
が得意だ。友人のオカリ
ナ演奏に群がるように近
寄りてきた笑顔が忘れら
れない▼政府歳入の六割
は米国の援助。その援助
国に盾突くようにこの小
国が二〇一四年に核保有
国を提訴、核不拡散条約
に定められた核軍縮の交
渉義務を果たしてない
と主張したが、国際司法裁
判所が昨年十月、裁判所
には訴えを審理する権限
がないと判断した。今、
米国が新大統領に代わる
時、無造作に援助が切り
捨てられないように、子
供達の笑顔が続くように
と願うばかりである。
(須賀修司)

2016年度創立記念会

創立者の思いを継承しつつ



熱く語る山田理事長

京都医療生活協同組合・中野眼科は、「中野眼科開設七十合・中野眼科の二〇一六年度創立記念会が、十月十五日(土)、からすま京都ホテルにおいて開催され、役員七十九名が参加しました。冒頭の挨拶の中で山田亮三理事長

「中野眼科の歴史を振り返り、創立者の思いを継承し、眼科医療で豊かな長寿社会づくりを支えてゆこう」と熱く訴えました。また役員・新入職員・勤続職員の表彰が行われ、宮本和明副理事長の挨拶で閉会しました。

京都コンタクトレンズ創立六十周年

盛大に祝賀会を開催

京都コンタクトレンズ創立六十周年・メルスプラン会員達成祝賀会が、株式会社メニコン代表執行役社長田中英成氏をはじめ役員の方々をご来賓にお招きして、盛大に開催されました。コンタクトレンズ診療は中野先生が始められ、六十周年を記念して今日なお「京都コンタクトレンズ」は信頼のブランドであり、中野眼科の中核の事業です。このことの意義を踏まえて、中野先生と手を取り合っ



懇親会も華やかに

目の健康のために 無料眼科健診を実施

株式会社メニコンの創業者会長田中恭一氏のご尽力に深く感謝しつつ、大きな成果を実現できた喜びを共にしました。これを機にした役員との懇談会も和気あいあいのうちに盛り上がり、今後さらなる事業発展をめざして努力することを誓い合いました。

京都医療生活協同組合・中野眼科では、十二月八日(木)、無料眼科健診を行い組合員など七

名の方が受診されました。今回の受診者の年齢は六十五歳〜八十一歳(平均七十二歳)でした。健診の結果、両眼で白内障がすすんでおり精密検査が必要とされる方が一

「それでもわたしは山に登る」(文庫版) 著者は昨年十月、腹膜炎のため七十七歳で亡くなった田部井淳子さん。女性 世界初のエベレスト登頂などで知られる登山家です。 田部井さんが身体の日後、富士山へ。富士山は田部井さんが東山に登った。昨年七月の高校生異常に気づいたのは五年前。全二章のうち第二章「歩けるうちは歩いておく」は、病後に書いたものでした。抗がた、手術後の海外登山

学ぶことの楽しさ！ 健康の大切さ！

恒例となりました京都医療生活協同組合・中野眼科主催の健康講座。今回は「おいしい科学」と題して本館寺文化会館で開催し、三十五名にご参加いただきました。伏木先生のお話は、十一月二十四日の「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」に加えて発展し、今日の料理に継承されました。日本料理のうま味の基は、昆布・鰹・煮干し。



楽しく語る伏木先生



伏木先生のお話にひきこまれて

油脂に対抗できる出汁の美味しさを子供たちに知ってもらいたい。同大いにならずいてい

ナカJ眼科		年末・年始 診療時間のお知らせ	
大徳寺前	朝日会館	2016年 12・29(木)	通常通り
京都駅前	四条分院	12・30(金) ~ 2017年 1・4(水)	休診
本院		5(木)	通常通り
		6(金)	通常通り

総代選挙のお知らせ
十二月十日(土)、第 一回総代選挙管理委員会 が開かれ、二〇一七年度

①立候補・推薦受付期間
②総代の選挙区及び選挙区ごとの定数
③届出は、所定の用紙により、総代選挙管理委員会宛に行います。
④立候補・推薦が定数内のときは、投票を省略して候補者全員を当選人とします。

保険で良い医療を

後期高齢者医療制度での保険料特例軽減の廃止、高額療養費制度での七十歳以上優遇措置の見直しなど高齢者負担増が計画されています。